



# 裏磐梯だより

No.95

2019 年 3 月



▲木々の芽吹きを待つ小野川不動滝

今シーズンは例年より雪が少なくビジターセンター前の最深積雪は 122cm でした。これは昨シーズンの最深積雪より 53cm も少ない積雪量です。この後も雪解けが早く進むと、裏磐梯に春が訪れるのが早くなるかもしれません。

さて、写真の小野川不動滝は、環境省が「名水百選」に選定した小野川湧水の下流に位置する、落差約 25m の大きな滝です。滝の近くには不動明王が祀られており、滝の名前の由来にもなっています。小野川湧水は別名「百貫清水」とも言われており、昔、湧水が絶えることなく噴出していたため「百貫の価にも換ふべからず」と讃えられたことからこの名がつけました。

冬の間は、滝の周りの青い氷「ブルーアイス」で私たちを楽しませてくれましたが、春になれば新緑と滝の共演で私たちを楽しませてくれるはずです。季節によって表情を変え、いつ見ても雄大な小野川不動滝を訪れてみてはいかがでしょうか。



## ヤマアカガエル

(アカガエル科アカガエル属)

日本の固有種で本州、四国、九州、佐渡島に分布しており、平地から丘陵地の水田や湿地、山間部の比較的高地にまで生息しています。黒褐色から赤茶色をした、中型のカエルです。



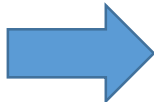
### 一番早起き？

ヤマアカガエルは、本州に生息するカエルの中で最も早い時期から繁殖活動を始め、暖かい地域では、1月頃からその様子を見ることができます。メスが産卵した1つの卵塊の卵の数は約1000～1900個です。



田んぼや溪流部の止水、池や沼、湿地などの浅いところに産卵します。

約2週間後



卵から幼生が出てきて泳ぎだします。

さらに時間が経つと



オタマジャクシとなり、4～5ヶ月オタマジャクシで過ごします。

### なんで早春に産卵するの？

早春に卵を産むのは、卵やオタマジャクシ、自分自身を食べる天敵を避けるための戦略だと考えられています。

天敵たち・・・



ヤマカガシ



ゲンゴロウの幼虫



トンボの幼虫（ヤゴ）  
など

触ってみよう！



卵塊はゼリーのような感触をしています。手ですくうと指の間からこぼれそう！





## 裏磐梯の冬の名物

裏磐梯スキー場のリフトを乗り継いでスキー場の最上部に着きました。さあ、スノーシューを履いて歩き始めましょう。雪に埋もれた木々の間をアップダウンしながらしばらく進むと、平らな雪原がみえてきます。ここは銅沼「あかぬま」、強い酸性で五色沼湖沼群の水源のひとつです。沼の上は結氷した厳冬期しか渡ることができません。銅沼の上を先行者の踏み跡を注意深くトレースして歩きます。前方にはもくもくと噴気を上げる火口壁の噴気口がみえ、さらに見上げるとマッターホルンかと思ふ、雪化粧した美しい櫛ヶ峰が姿を現わします。



▲イエローフォール

まだみえないイエローフォールへの期待がどんどん高まっています。銅沼を過ぎて木々がまばらになった斜面をさらに登りつめるとそこには、静かにたたずむイエローフォールがありました。「イエローフォール」は磐梯山の厳寒期しか現れない自然の造形です。火山性の物質が溶けこんだ赤茶色の水が幾重にも凍りつくことで、最大で高さ10m程、幅8m程にも成長する黄金の氷瀑です。しかし暖冬の影響でしょうか、1月に来たときよりも「黄金」ではなく、どちらかと言うと「ホワイトフォール」でした。それでも、太陽の光を受けて磐梯山の火口壁でしっかりと自己主張していました。



▲結氷した銅沼から望む櫛ヶ峰と噴煙

残念ながら今シーズンの見頃の時期は過ぎてしまいましたが、来シーズンはどんな大きさの、そしてどんな色をしたイエローフォールに会えるのか、今からとても楽しみです。

残念ながら今シーズンの見頃の時期は過ぎてしまいましたが、来シーズンはどんな大きさの、そしてどんな色をしたイエローフォールに会えるのか、今からとても楽しみです。



## とっておき！自然発見メモ

自然解説員が自然のなかでみつけたとっておきの情報をおすそわけします！

2月21日



### クロカワゲラの仲間

真っ白な雪の上で動いていたので、余計に目立ちました。あえてこの時期に活動するのは、戦略でしょうか？

3月10日



### ミズキの冬芽

冬芽も枝も鮮やかな赤色でした。冬芽もいいですが、やはり花の時期が待ち遠しいです。

3月10日



### ミドリシジミの卵

写真中央の白く丸いのが卵で、大きさは約2mmほどです。幼虫の食草であるハンノキの枝についていました。

# イベント＆お知らせ

## ● わくわく散歩

スタッフがビジターセンター周辺をご案内します。

受付時間：随時

所要時間：30 分程度

参加費：100 円

定 員：約 10 名

## ● スライドトーク

磐梯山の噴火や五色沼の水の不思議などについて、スタッフがスライドを映しながらお話します。

開始時間：土日祝日の 11：30～

所要時間：20 分程度

参加費：無料

## ● レンタルできます

長靴、スノーシュー、傘のレンタルをしています。

※詳しくはお問い合わせください。

## ● 開館時間の変更とGWの開館

4 月 1 日（月）から開館時間が 9：00～17：00 に変更になります。また、GWは 4 月 27 日（土）から 5 月 6 日（月）まで休まず開館します。

## ● ビデオ上映

裏磐梯の季節ごとの紹介のビデオを上映いたします。スタッフにお気軽にお声掛けください。

受付時間：随時

所要時間：約 20 分

参加費：無料



## 学生研究発表会が開催されました！

3 月 7 日（木）に第 14 回学生研究発表会が開催されました。今回は 4 名の学生さんに、ジオパークや昆虫のヘビトンボ、アザミウマなどについて発表していただきました。発表していただいた学生さん、並びにお集まりいただいた皆様、本当にありがとうございました。



▲発表の様子



▲質疑応答の様子

《編集・発行》裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会 2019/3/28 ※裏磐梯だよりの営利目的での使用をお断りします。

\* 定期購読のお知らせ \*

ご住所とお名前を明記の上、82 円切手 6 枚（奇数月発行 1 年間分）を同封し裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093

開館時間 9：00～16：00（4 月からは 17：00 時閉館）入館無料 休館日 火曜日

TEL 0241-32-2850 FAX 0241-32-2851

ホームページ <http://www.urabandai-vc.jp>